

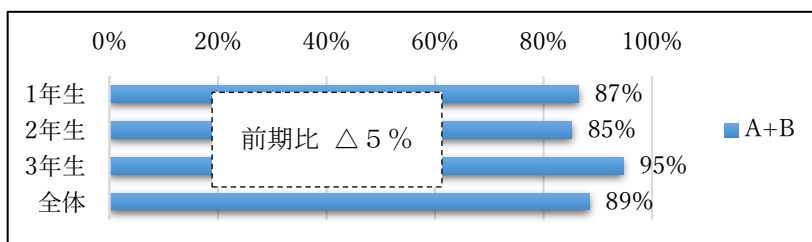
令和6年度 後期学校教育に関するアンケート結果

アンケートにご回答いただき、誠にありがとうございました。今年度、本校では「人として 熱く 優しく たくましく」を小中一貫教育目標に掲げ、「挑戦する子」「生徒が創る学校」を目指して取り組んでいるところです。以下、元吉原中学校グランドデザインに挙げた項目についての後期アンケート結果をお伝えします。

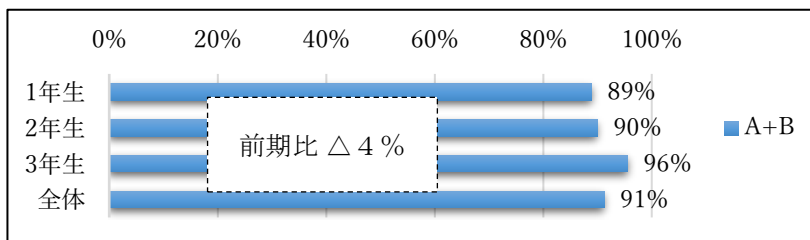
【生徒アンケートより】

自分の考えを再構成する授業を創る

(1) 授業では自分にとって難しい課題にも粘り強く取り組んでいる。(9教科平均)目標92%

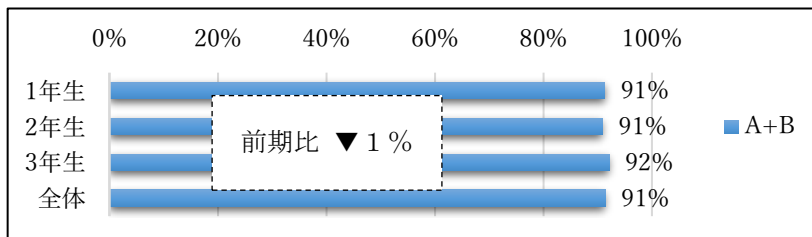


(2) 授業では進んで仲間に訊ねたり教えたりしている。(9教科平均)目標94%

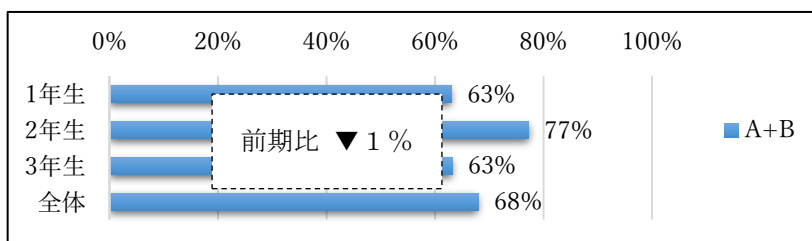


プロセスのよさを実感する活動を創る

(1) 縦割り活動では、仲間と意見を出し合うなど、よりよい活動にしようとしている。目標91%



(2) 夢や目標をもっている。(大人になった時や直近のことに対して)目標70%



夢や目標を持っている生徒は、目標値には届きませんでした。前期よりは下がりましたが、似たような項目で、「適性や進路について考えている」は全体で75%でした。中学校卒業後の進路を夢や目標として意識できるような、授業・声掛けをしていきたいと思っています。また教育活動で自尊感情や自己有用感が高まる活動を取り入れていきたいと思っています。

今年度も、本校の学びの特色の一つでもある「グループによる学び合い」を中心に、生徒が意欲的に授業に取り組んでいます。項目で見ると、特に「授業では進んで仲間に訊ねたり、教えたりしている。」がA+B評価の合計が90%を超えました。小グループの中での小さな疑問や困り感を共有し、解決していくことは、来年度も引き続き行っていきたいと思っています。

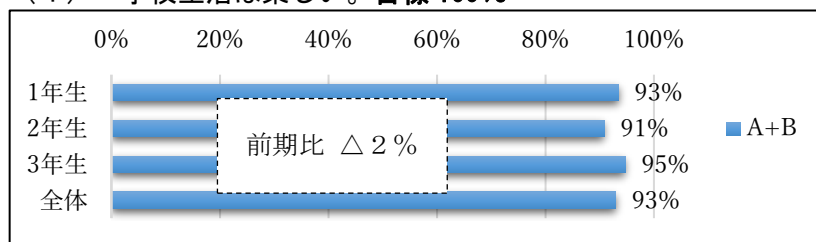
また、私たち教員は、生徒たちが効果的に学べる方法をこれからも研修し、「わかる・できた」と実感できる授業づくりを目指していきます。



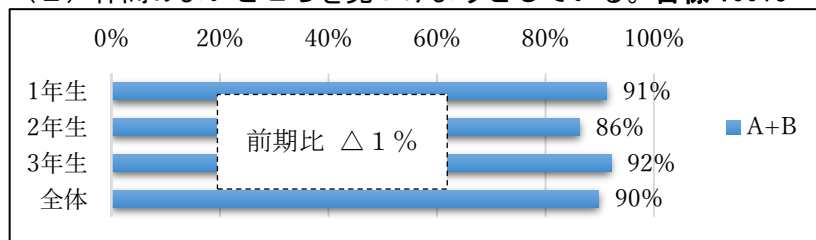
大きな行事が終わり、日々の専門委員会等でどの学年もよりよい活動にしようとしています。前期よりは若干下がりましたが、来年度は、さらに縦割り活動が充実できるようにしていきたいと思っています。

自己有用感を高める仕掛けを創る

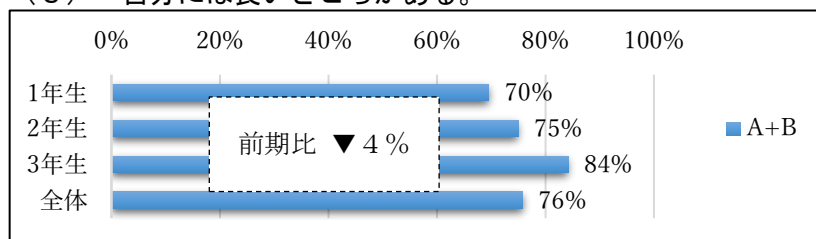
(1) 学校生活は楽しい。目標 100%



(2) 仲間のよいところを見つけようとしている。目標 100%



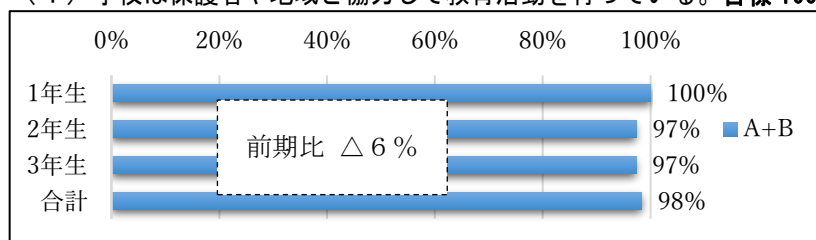
(3) 自分には良いところがある。



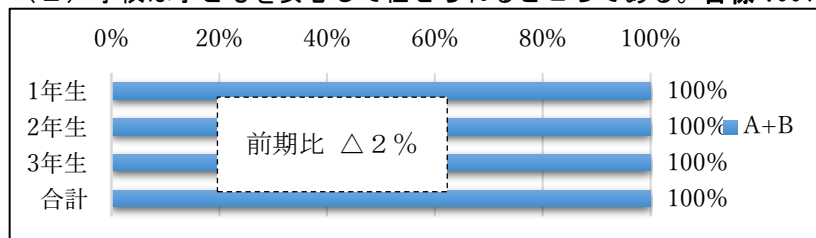
安心・安全で信頼される学校を創る

【保護者アンケートより】

(1) 学校は保護者や地域と協力して教育活動を行っている。目標 100%



(2) 学校は子どもを安心して任せられるところである。目標 100%



学校での生活を楽しいと答えている生徒は前期から若干上がっています。しかし、そうでないと回答している生徒がいることも事実です。日々の声掛けや教育相談、環境整備を進め、全ての生徒にとって、「絆づくり」と「居場所づくり」に努める学校運営を推進します。

前期同様に、仲が良く、お互いの良いところをたくさん見つけあっている傾向があります。温かな人間関係が築けるように、来年度も引き続き、仲間や先生から良いところを認められたという実感をさらに積み重ね、生徒自身が自己肯定感を高めていけるような教育活動をしていきたいと思っています。



(1)、(2) ともにとても高い評価をいただきました。特に、安心して子どもを任せられると肯定的に回答いただきました。このことに慢心することなく、教職員一同、今後も安全安心を確保するための環境を整える学校を第一と考えた学校運営を継続していきます。

今年度、コミュニティ・スクールとしての活動が2年目を迎えました。地域の行事に様々な形で、多くの生徒が参加し、また多くの地域の方が授業の中で協力をしてくださいました。「生徒が地域とつながる場」を意識して、現在行っている取組をさらに一歩進め、より学校と保護者、地域との連携を密にした、地域とともにある学校を目指していきます。

最後になりますが、アンケートへのご協力、貴重なご意見をありがとうございました。今後も、保護者の皆様のご意見を真摯に受け止め、今後の教育活動に生かしていきたいと思っています。